



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月10日

上場会社名 株式会社プロクレアホールディングス
コード番号 7384 URL <https://www.procrea-hd.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 成田 晋

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長

(氏名) 木立 晋

TEL 017-777-5111

四半期報告書提出予定日 2023年2月10日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	65,018		6,587		52,391	
2022年3月期第3四半期						

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 41,030百万円 (%) 2022年3月期第3四半期 百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2023年3月期第3四半期	1,837.29	1,381.61
2022年3月期第3四半期		

(注) 当社は2022年4月1日設立のため、前年同四半期の計数および対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	6,028,348	190,825	3.1
2022年3月期			

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 190,825百万円 2022年3月期 百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(注) 当社は2022年4月1日設立のため、前年度末の計数は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2022年3月期					
2023年3月期		25.00			
2023年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	6,800		49,000		1,716.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は2022年4月1日設立のため、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P6「2.(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期3Q	28,658,957 株	2022年3月期	株
------------	--------------	----------	---

期末自己株式数

2023年3月期3Q	266,666 株	2022年3月期	株
------------	-----------	----------	---

期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期3Q	28,455,189 株	2022年3月期3Q	株
------------	--------------	------------	---

(注)当社は2022年4月1日設立のため、前期末および前年同四半期の計数は記載していません。

(注)2023年3月期3Qの期末自己株式数には、株式給付信託が保有する当社株式数(期末自己株式数232千株)を含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係が異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

(基準日)	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
第一種優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期	—	60.3265	—		
2023年3月期 (予想)				60.3265	120.653

【添付資料】

目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
3. 2023年3月期第3四半期決算短信の説明資料	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期(2022年4月1日~2022年12月31日)の経営成績につきましては、経常収益は650億18百万円、経常費用は584億30百万円となりました。この結果、経常利益は65億87百万円となりました。また、企業結合による負ののれん発生益471億40百万円を特別利益に計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は523億91百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期における財政状態につきましては、総資産は6兆283億円、純資産は1,908億円となりました。

譲渡性預金を含めた総預金は5兆3,044億円、貸出金は3兆6,353億円、有価証券は8,684億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年4月1日に公表いたしました2023年3月期の業績予想については、今後の経済状況等により、与信費用や有価証券関係損益が変動する可能性を勘案し、現時点において変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

当第3四半期連結会計期間
(2022年12月31日)

資産の部	
現金預け金	1,190,451
コールローン及び買入手形	150,000
買入金銭債権	5,367
金銭の信託	21,967
有価証券	868,403
貸出金	3,635,398
外国為替	2,667
リース債権及びリース投資資産	33,636
その他資産	68,859
有形固定資産	29,703
無形固定資産	4,397
退職給付に係る資産	6,235
繰延税金資産	7,725
支払承諾見返	23,791
貸倒引当金	△20,257
資産の部合計	6,028,348
負債の部	
預金	5,033,316
譲渡性預金	271,181
コールマネー及び売渡手形	23,791
債券貸借取引受入担保金	2,531
借入金	453,602
外国為替	37
その他負債	26,434
賞与引当金	438
役員賞与引当金	19
退職給付に係る負債	121
役員退職慰労引当金	3
株式給付引当金	319
睡眠預金払戻損失引当金	248
偶発損失引当金	216
再評価に係る繰延税金負債	1,468
支払承諾	23,791
負債の部合計	5,837,523

(単位：百万円)

当第3四半期連結会計期間
(2022年12月31日)

純資産の部	
資本金	20,000
資本剰余金	48,263
利益剰余金	126,285
自己株式	△641
株主資本合計	193,907
その他有価証券評価差額金	△8,305
繰延ヘッジ損益	2,533
土地再評価差額金	2,355
退職給付に係る調整累計額	334
その他の包括利益累計額合計	△3,081
純資産の部合計	190,825
負債及び純資産の部合計	6,028,348

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	当第3四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）
経常収益	65,018
資金運用収益	34,397
（うち貸出金利息）	25,325
（うち有価証券利息配当金）	8,303
役務取引等収益	10,697
その他業務収益	2,234
その他経常収益	17,689
経常費用	58,430
資金調達費用	741
（うち預金利息）	107
役務取引等費用	4,817
その他業務費用	4,904
営業経費	31,523
その他経常費用	16,443
経常利益	6,587
特別利益	47,181
固定資産処分益	41
負ののれん発生益	47,140
特別損失	214
固定資産処分損	127
減損損失	86
税金等調整前四半期純利益	53,555
法人税、住民税及び事業税	1,118
法人税等調整額	28
法人税等合計	1,146
四半期純利益	52,408
非支配株主に帰属する四半期純利益	16
親会社株主に帰属する四半期純利益	52,391

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	
四半期純利益	52,408
その他の包括利益	△11,377
その他有価証券評価差額金	△14,096
繰延ヘッジ損益	2,743
退職給付に係る調整額	△24
四半期包括利益	41,030
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	41,014
非支配株主に係る四半期包括利益	16

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高(百万円)	19,562	12,916	75,581	△321	107,739
当第3四半期連結会計期間末までの変動額(累計)					
株式移転による変動(注)	437	35,371		△0	35,808
剰余金の配当			△1,716		△1,716
親会社株主に帰属する四半期純利益(累計)			52,391		52,391
自己株式の取得				△437	△437
自己株式の処分		0		118	118
土地再評価差額金の取崩			29		29
非支配株主との取引に係る親会社持分の変動		△25			△25
当第3四半期連結会計期間末までの変動額(累計)合計	437	35,346	50,703	△320	86,167
当第3四半期連結会計期間末残高(百万円)	20,000	48,263	126,285	△641	193,907

(注) 2022年4月1日に株式会社青森銀行と株式会社みちのく銀行の共同株式移転により、当社が設立されたことによる増減であります。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(企業結合等関係)

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

当社は2022年4月1日に株式会社青森銀行(以下、「青森銀行」という。)と株式会社みちのく銀行(以下、「みちのく銀行」という。)の共同株式移転により設立されました。株式移転の会計処理では、青森銀行を取得企業、みちのく銀行を被取得企業とする企業結合に関する会計基準に定めるパーチェス法を適用しております。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及び事業の内容

みちのく銀行 銀行業

(2) 企業結合を行った主な理由

両行は、共に青森県に本店を置く地方銀行であり、それぞれ企業理念として地域、お客さまをキーワードとして掲げ、豊かな地域社会の創造とお客さまの幸福・発展を使命に金融仲介機能の発揮に取り組み、安定的な金融システムの維持・提供を通じて地域社会とお客さまに貢献してまいりました。

一方、長きに亘る低金利環境により預貸金利鞘の縮小と有価証券運用収益の減少が継続する中、青森県においては人口減少・少子高齢化の進展が確実視され、地域経済への影響は増大していくことが懸念されており、両行を取り巻く経営環境は益々厳しさが増していくものと予想されます。

また、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けた地域の事業者への円滑な金融支援やウィズコロナ・アフターコロナといった社会構造の変革への対応等、地域社会が持続的に発展していくために、両行が果たすべき役割はますます重要になっていくものと認識しております。加えて、デジタル技術の進展や規制緩和等を背景とした従来型の金融サービスの垣根を超えた新たな分野への挑戦を通じて、多様化するお客さまニーズへの対応やサービスの充実を図っていく必要があると認識しております。

両行は、2019年10月28日に「包括的連携の検討開始に関するお知らせ」を発表し、ATM相互無料開放を実施するなど多様な分野での連携を模索してまいりましたが、厳しい経営環境を踏まえると、経営統合により高品質で安定的な金融サービスを地域に提供し続けることができる健全な経営基盤を構築し、それぞれの強みを活かして金融仲介機能・金融サービスを強化すること、及び地域における新たな価値を見出し、活かしていくことが、地域金融機関としての使命を果たすための最適な選択であると判断しました。両行は、本基本合意書に基づき、2022年4月1日を目処とする本株式移転による共同持株会社の設立、及び効力発生日の2年後を目処とする共同持株会社のもとでの両行の合併を基本方針として、経営統合に向け協議・検討を進めてまいりましたが、2021年11月12日に、両行が相互信頼及び対等の精神に則り、経営統合を行うことについて最終的な合意に至りました。

(3) 企業結合日

2022年4月1日

(4) 企業結合の法的形式

株式移転による共同持株会社の設立

(5) 結合後企業の名称

株式会社プロクレアホールディングス

(6) 取得した議決権比率

100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

企業結合に関する会計基準上の取得決定要素に基づいております。

2. 四半期連結財務諸表に含まれる被取得企業の業績の期間

2022年4月1日から2022年12月31日

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	企業結合日に交付した共同持株会社の普通株式	15,809百万円
	企業結合日に交付した共同持株会社の第一種優先株式	20,000百万円
取得原価		35,809百万円

4. 株式の種類別の移転比率及びその算定方法並びに交付株式数

(1) 株式の種類別の移転比率

- ① 青森銀行の普通株式1株に対し、共同持株会社の普通株式1株
- ② みちのく銀行の普通株式1株に対し、共同持株会社の普通株式0.46株
- ③ みちのく銀行のA種優先株式1株に対し、共同持株会社の第一種優先株式0.46株

(2) 算定方法

青森銀行は大和証券株式会社を、みちのく銀行はみずほ証券株式会社を、第三者算定機関としてそれぞれ選定しております。

これらの第三者算定機関による算定・分析結果を踏まえて、両行間で慎重に交渉・協議を重ねた結果、株式移転比率を決定し、合意いたしました。

(3) 交付株式数

- ① 普通株式 28,658,957株

②第一種優先株式 1,840,000株

5. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 377百万円

6. 負ののれん発生益の金額及び発生原因

(1) 負ののれん発生益の金額

47,140百万円

(2) 発生原因

取得原価が受け入れた資産及び引き受けた負債に配分された純額を下回ったため、その差額を負ののれん発生益として認識しております。

7. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

(1) 資産の額

資産合計	2,423,535百万円
うち貸出金	1,705,785百万円
うち有価証券	208,520百万円
うち貸倒引当金	△11,461百万円

(2) 負債の額

負債合計	2,339,966百万円
うち預金	2,153,085百万円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 2023年3月期 第3四半期決算短信の説明資料

(1) 損益状況

①プロクレアホールディングス〔連結〕

○連結粗利益は368億円（資金利益は336億円、役員取引等利益は58億円、その他業務利益は△26億円）となりました。
 ○経常利益は、営業経費が315億円、貸倒償却引当等費用が14億円、株式等関係損益が19億円となり、65億円となりました。
 ○親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益に加え、負ののれん発生益の計上により、523億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は通期予想値を上回って推移しておりますが、業績予想の修正はありません。

(単位：百万円)

	2023年3月期		2022年3月期 第3四半期
	第3四半期	前年同期比	
経常収益	65,018	—	—
連結粗利益	36,865	—	—
資金利益	33,655	—	—
役員取引等利益	5,880	—	—
その他業務利益	△ 2,670	—	—
営業経費	31,523	—	—
貸倒償却引当等費用	1,433	—	—
貸出金償却	0	—	—
一般貸倒引当金繰入額	△ 144	—	—
個別貸倒引当金繰入額	1,474	—	—
その他	103	—	—
株式等関係損益	1,950	—	—
その他	727	—	—
経常利益 【68億円】	6,587	—	—
特別損益	46,967	—	—
負ののれん発生益	47,140	—	—
税金等調整前四半期純利益	53,555	—	—
法人税、住民税及び事業税	1,118	—	—
法人税等調整額	28	—	—
法人税等合計	1,146	—	—
四半期純利益	52,408	—	—
非支配株主に帰属する四半期純利益	16	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益 【490億円】	52,391	—	—

※ 連結粗利益＝（資金運用収益－資金調達費用）＋（役員取引等収益－役員取引等費用）
 ＋（その他業務収益－その他業務費用）

※ 【 】は2023年3月期通期業績予想値

② 2行合算〔単体〕

- コア業務純益は、資金運用収益の増加により資金利益が増加したことや、役員利益の増加や経費の減少等により前年同期比22億円増益の101億円となりました。
- 経常利益は、与信費用の増加や有価証券関係損益の減少等により、前年同期比13億円減益の62億円となりました。
- 四半期純利益は、経常利益の減少により、前年同期比6億円減益の53億円となりました。

(単位：百万円)

	2023年3月期		2022年3月期 第3四半期
	第3四半期	前年同期比	
経常収益	50,044	3,324	46,720
業務粗利益	35,612	△ 1,230	36,842
(除く国債等債券損益) (コア業務粗利益)	39,815	1,340	38,475
資金利益	35,087	1,012	34,075
役員取引等利益	4,672	316	4,356
その他業務利益	△ 4,147	△ 2,558	△ 1,589
(うち国債等債券損益) A	△ 4,202	△ 2,570	△ 1,632
経費(除く臨時処理分)	29,681	△ 941	30,622
人件費	15,081	△ 897	15,978
物件費	12,668	7	12,661
税金	1,930	△ 51	1,981
実質業務純益	5,930	△ 290	6,220
コア業務純益 【100億円】	10,134	2,282	7,852
除く投資信託解約損益	6,233	473	5,760
一般貸倒引当金繰入額 ①	△ 107	△ 169	62
業務純益	6,037	△ 120	6,157
臨時損益	197	△ 1,258	1,455
不良債権処理額 ②	1,576	1,250	326
貸倒引当金戻入益 ③	—	△ 269	269
(与信費用 ①+②-③)	1,468	1,348	120
株式等損益 B	1,951	430	1,521
(有価証券関係損益 A+B)	△ 2,252	△ 2,142	△ 110
経常利益 【66億円】	6,234	△ 1,379	7,613
特別損益	△ 173	△ 5	△ 168
うち減損損失	85	0	85
税引前四半期純利益	6,060	△ 1,385	7,445
法人税等合計	711	△ 769	1,480
四半期純利益 【36億円】	5,349	△ 614	5,963

(注) 実質業務純益＝業務粗利益－経費

コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益

③青森銀行〔単体〕

（単位：百万円）

	2023年3月期		2022年3月期 第3四半期
	第3四半期	前年同期比	
経常収益	26,888	2,441	24,447
業務粗利益	17,898	△ 1,642	19,540
(除く国債等債券損益) (コア業務粗利益)	19,527	△ 7	19,534
資金利益	16,682	84	16,598
役員取引等利益	2,780	△ 113	2,893
その他業務利益	△ 1,564	△ 1,612	48
(うち国債等債券損益) A	△ 1,628	△ 1,634	6
経 費(除く臨時処理分)	15,521	△ 678	16,199
人件費	7,675	△ 445	8,120
物件費	6,889	△ 114	7,003
税金	956	△ 119	1,075
実質業務純益	2,377	△ 964	3,341
コア業務純益 【43億円】	4,006	671	3,335
除く投資信託解約損益	2,138	△ 621	2,759
一般貸倒引当金繰入額 ①	△ 301	△ 363	62
業務純益	2,678	△ 600	3,278
臨時損益	1,628	317	1,311
不良債権処理額 ②	423	156	267
貸倒引当金戻入益 ③	—	—	—
(与信費用①+②-③)	121	△ 208	329
株式等損益 B	1,951	519	1,432
(有価証券関係損益 A+B)	323	△ 1,115	1,438
経常利益 【42億円】	4,307	△ 282	4,589
特別損益	△ 71	45	△ 116
うち減損損失	58	△ 2	60
税引前四半期純利益	4,235	△ 238	4,473
法人税等合計	1,038	△ 109	1,147
四半期純利益 【21億円】	3,197	△ 128	3,325

(注) 実質業務純益＝業務粗利益－経費

コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益

④みちのく銀行〔単体〕

(単位：百万円)

	2023年3月期		2022年3月期 第3四半期
	第3四半期	前年同期比	
経常収益	23,156	883	22,273
業務粗利益	17,714	412	17,302
(除く国債等債券損益) (コア業務粗利益)	20,288	1,347	18,941
資金利益	18,405	928	17,477
役員取引等利益	1,892	429	1,463
その他業務利益	△ 2,583	△ 946	△ 1,637
(うち国債等債券損益) A	△ 2,574	△ 936	△ 1,638
経 費 (除く臨時処理分)	14,160	△ 263	14,423
人件費	7,406	△ 452	7,858
物件費	5,779	121	5,658
税金	974	68	906
実質業務純益	3,553	674	2,879
コア業務純益 【57億円】	6,128	1,611	4,517
除く投資信託解約損益	4,095	1,094	3,001
一般貸倒引当金繰入額 ①	194	194	—
業務純益	3,359	480	2,879
臨時損益	△ 1,431	△ 1,575	144
不良債権処理額 ②	1,153	1,094	59
貸倒引当金戻入益 ③	—	△ 269	269
(与信費用①+②-③)	1,347	1,556	△ 209
株式等損益 B	△ 0	△ 89	89
(有価証券関係損益 A+B)	△ 2,575	△ 1,027	△ 1,548
経常利益 【24億円】	1,927	△ 1,097	3,024
特別損益	△ 102	△ 50	△ 52
うち減損損失	27	2	25
税引前四半期純利益	1,825	△ 1,147	2,972
法人税等合計	△ 327	△ 660	333
四半期純利益 【15億円】	2,152	△ 486	2,638

(注) 実質業務純益＝業務粗利益－経費

コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益

(2) 金融再生法開示債権

① 2行合算〔単体〕

(単位：億円)

	2022年12月末	2022年9月末比		2022年9月末	2021年12月末
		2022年9月末比	2021年12月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	116	1	16	115	100
危険債権	314	4	△ 3	310	317
要管理債権	131	16	46	115	85
開示債権 合計	561 (1.49%)	22 (0.04%)	60 (0.11%)	539 (1.45%)	501 (1.38%)

正常債権	36,906	503	1,185	36,403	35,721
対象債権 合計	37,467	525	1,245	36,942	36,222

(注) ()内は対象債権残高に占める比率であります。

② 青森銀行〔単体〕

(単位：億円)

	2022年12月末	2022年9月末比		2022年9月末	2021年12月末
		2022年9月末比	2021年12月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	47	0	15	47	32
危険債権	173	△ 1	△ 8	174	181
要管理債権	47	9	5	38	42
開示債権 合計	268 (1.36%)	8 (0.00%)	12 (0.02%)	260 (1.36%)	256 (1.34%)

正常債権	19,274	567	521	18,707	18,753
対象債権 合計	19,542	576	534	18,966	19,008

(注) ()内は対象債権残高に占める比率であります。

③ みちのく銀行〔単体〕

(単位：億円)

	2022年12月末	2022年9月末比		2022年9月末	2021年12月末
		2022年9月末比	2021年12月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	69	2	2	67	67
危険債権	141	6	5	135	136
要管理債権	84	8	42	76	42
開示債権 合計	293 (1.63%)	14 (0.08%)	47 (0.21%)	279 (1.55%)	246 (1.42%)

正常債権	17,632	△ 64	664	17,696	16,968
対象債権 合計	17,925	△ 50	711	17,975	17,214

(注) ()内は対象債権残高に占める比率であります。

（3）有価証券の評価損益

①プロクレアホールディングス〔連結〕

（単位：億円）

	2022年12月末				2022年9月末				2021年12月末			
	時価	評価損益			時価	評価損益			時価	評価損益		
		評価益	評価損			評価益	評価損			評価益	評価損	
満期保有目的	3,126	△ 34	1	35	3,196	△ 12	2	14	—	—	—	—
その他有価証券	5,449	△ 106	81	187	5,520	△ 41	81	123	—	—	—	—
株式	201	54	60	6	200	52	59	7	—	—	—	—
債券	3,512	△ 119	7	126	3,671	△ 52	11	63	—	—	—	—
その他	1,736	△ 41	13	54	1,649	△ 41	11	52	—	—	—	—

②2行合算〔単体〕

（単位：億円）

	2022年12月末				2022年9月末				2021年12月末			
	時価	評価損益			時価	評価損益			時価	評価損益		
		評価益	評価損			評価益	評価損			評価益	評価損	
満期保有目的	3,125	△ 38	1	39	3,195	△ 16	2	18	3,238	3	5	1
その他有価証券	5,449	△ 117	94	212	5,519	△ 54	95	150	7,812	166	220	53
株式	200	65	71	5	199	64	70	6	209	62	72	9
債券	3,512	△ 122	7	130	3,671	△ 56	11	67	4,310	46	55	9
その他	1,736	△ 60	15	76	1,649	△ 61	13	75	3,293	57	92	35

③青森銀行〔単体〕

（単位：億円）

	2022年12月末				2022年9月末				2021年12月末			
	時価	評価損益			時価	評価損益			時価	評価損益		
		評価益	評価損			評価益	評価損			評価益	評価損	
満期保有目的	2,490	△ 20	1	21	2,558	△ 7	1	9	2,655	2	4	1
その他有価証券	4,170	△ 75	71	146	4,328	△ 13	77	90	5,789	177	195	17
株式	116	50	54	3	118	52	56	4	126	51	57	5
債券	3,094	△ 107	7	115	3,286	△ 49	11	60	3,971	45	54	8
その他	959	△ 18	9	28	923	△ 15	9	25	1,691	80	83	3

④みちのく銀行〔単体〕

（単位：億円）

	2022年12月末				2022年9月末				2021年12月末			
	時価	評価損益			時価	評価損益			時価	評価損益		
		評価益	評価損			評価益	評価損			評価益	評価損	
満期保有目的	634	△ 18	0	18	637	△ 8	0	8	582	1	1	0
その他有価証券	1,278	△ 42	22	65	1,191	△ 41	18	59	2,023	△ 11	24	36
株式	84	14	17	2	80	11	14	2	82	10	15	4
債券	417	△ 15	—	15	385	△ 6	0	6	339	0	1	0
その他	776	△ 42	5	47	725	△ 46	3	49	1,601	△ 22	8	31

(4) 自己資本比率(国内基準)

①プロクレアホールディングス〔連結〕 (単位：百万円)

	2022年12月末		2022年9月末
		2022年9月末比	
自己資本比率	9.05%	0.05%	9.00%
自己資本の額	194,432	1,922	192,510
リスクアセット等の額	2,148,103	9,130	2,138,973
総所要自己資本額	85,924	366	85,558

(注) 「総所要自己資本額」は、「リスクアセット等の額」に4%を乗じた金額であります。

②青森銀行〔単体〕 (単位：百万円)

	2022年12月末		2022年9月末
		2022年9月末比	
自己資本比率	9.42%	△0.03%	9.45%
自己資本の額	99,912	919	98,993
リスクアセット等の額	1,059,914	12,652	1,047,262
総所要自己資本額	42,396	506	41,890

(注) 「総所要自己資本額」は、「リスクアセット等の額」に4%を乗じた金額であります。

③みちのく銀行〔単体〕 (単位：百万円)

	2022年12月末		2022年9月末
		2022年9月末比	
自己資本比率	8.28%	0.06%	8.22%
自己資本の額	89,078	78	89,000
リスクアセット等の額	1,075,408	△6,704	1,082,112
総所要自己資本額	43,016	△268	43,284

(注) 「総所要自己資本額」は、「リスクアセット等の額」に4%を乗じた金額であります。

(5) 預金等の残高

① 2行合算〔単体〕

(単位：億円)

	2022年12月末			2022年9月末	2021年12月末
		2022年9月末比	2021年12月末比		
総預金残高（譲渡性預金含む）	53,220	638	1,040	52,581	52,179
うち個人預金	35,804	484	606	35,320	35,198

② 青森銀行〔単体〕

(単位：億円)

	2022年12月末			2022年9月末	2021年12月末
		2022年9月末比	2021年12月末比		
総預金残高（譲渡性預金含む）	30,802	514	614	30,287	30,187
うち個人預金	19,489	288	429	19,201	19,059

③ みちのく銀行〔単体〕

(単位：億円)

	2022年12月末			2022年9月末	2021年12月末
		2022年9月末比	2021年12月末比		
総預金残高（譲渡性預金含む）	22,418	123	426	22,294	21,991
うち個人預金	16,314	195	176	16,119	16,138

(6) 貸出金の残高

① 2行合算〔単体〕

(単位：億円)

	2022年12月末			2022年9月末	2021年12月末
		2022年9月末比	2021年12月末比		
貸出金残高	36,728	511	1,201	36,216	35,527
事業性貸出	13,981	△ 38	△ 60	14,019	14,041
個人ローン	11,828	78	278	11,750	11,550
うち住宅ローン	10,670	89	280	10,581	10,390
公共貸出	10,918	471	983	10,447	9,934

② 青森銀行〔単体〕

(単位：億円)

	2022年12月末			2022年9月末	2021年12月末
		2022年9月末比	2021年12月末比		
貸出金残高	19,163	570	504	18,592	18,658
事業性貸出	7,602	109	10	7,492	7,591
個人ローン	5,396	53	168	5,343	5,228
うち住宅ローン	4,922	56	178	4,866	4,744
公共貸出	6,164	407	326	5,757	5,838

③ みちのく銀行〔単体〕

(単位：億円)

	2022年12月末			2022年9月末	2021年12月末
		2022年9月末比	2021年12月末比		
貸出金残高	17,564	△ 59	696	17,623	16,868
事業性貸出	6,379	△ 147	△ 70	6,526	6,449
個人ローン	6,431	24	109	6,407	6,321
うち住宅ローン	5,747	32	102	5,715	5,645
公共貸出	4,753	63	656	4,689	4,096

(7) 預かり資産の残高

① 2行合算〔単体〕

(単位：億円)

	2022年12月末			2022年9月末	2021年12月末
		2022年9月末比	2021年12月末比		
預かり資産残高	4,702	70	94	4,632	4,608
投資信託	1,004	△ 19	△ 69	1,023	1,073
公共債	281	△ 11	△ 22	292	304
保険	3,416	101	186	3,315	3,230

(注)みちのく銀行の平準払保険の集計方法を青森銀行と同様、年払保険料による集計へ変更しております。

② 青森銀行〔単体〕

(単位：億円)

	2022年12月末			2022年9月末	2021年12月末
		2022年9月末比	2021年12月末比		
預かり資産残高	2,560	28	50	2,532	2,509
投資信託	635	△ 14	△ 46	650	681
公共債	190	△ 7	△ 14	197	205
保険	1,734	50	111	1,684	1,622

③ みちのく銀行〔単体〕

(単位：億円)

	2022年12月末			2022年9月末	2021年12月末
		2022年9月末比	2021年12月末比		
預かり資産残高	2,141	41	43	2,099	2,098
投資信託	368	△ 5	△ 23	373	392
公共債	91	△ 4	△ 7	95	98
保険	1,682	50	74	1,631	1,607